



ライオンズクラブ国際協会
336 - A地区 2 R - 4 Z

2011年 **8**月号

No. 411

西条



夏の家族会「大歩危・祖谷へ涼を求めて」

SAIJO LIONS CLUB SAIJO LIONS CLUB SAIJO LIONS CLUB

2011—2012

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 国際会長 | ウィンクン・タム |
| モットー | 「 WE SERVE(われわれは奉仕する) 」 |
| ハイライト | 「 ! Believe ~ 信じる ~ 」 |
| 336 - A地区ガバナー | 菅 武 廣 |
| スローガン | 「 豊かな 明るい未来に We Serve 」 |
| キーワード | 「 愛 」 |
| 336 - A地区2RC | 田 村 征 夫 |
| キーワード | 「 本物志向 」で |
| 西条ライオンズクラブ会長 | 明 比 紳 一 郎 |
| スローガン | 「 はばたけ 未来へ 感謝を込めて WE SERVE 」 |
| キーワード | 「 新たなる一歩 」 |

青少年委員会

青少年指導委員長 寺尾信司

明比紳一郎会長の執行部におきまして、青少年指導委員会の委員長に就任いたしました。宜しくお願い致します。100周年への第1歩として、ライオンズクラブの柱の一つであります、青少年委員会が西条ライオンズクラブの活力の源になるような事業を考えていきたいと思っております。幸いにも委員会のメンバーは発想の豊かな、飲み会大好きな集まりです。アクティビティを提案した際には会員皆様、是非御協力の程、宜しくお願い致します。



環境保全・保健福祉委員会

環境保全・保健福祉委員長 高木和幸

久しぶりの委員長をさせていただきます。広報、計画、青少年での経験はありますが、環境保全・福祉委員会は初の挑戦となります。スローガン好き？の私が考えた今年のテーマは『ありがとうの言葉は聴けなくても』です。委員会メンバーのお許しも頂いていないのですが多分大丈夫でしょう。会員や家族の”ありがとう”が聞ける計画委員会や、青少年を始め一般市民の笑顔のための委員会ではありませんが、直接会うこともない誰かのために活動や、感謝を上手く表現出来ない人のために行う事はライオンズクラブの事業の中でも好きなところですので。今年も心も***も磨いてがんばります。ご協力よろしく申し上げます。



YE 国際協調委員会

YE・国際協調委員長 清水泰雅

6月18日の次期委員長会議、7月20日の西条での委員会で話し合った活動方針を発表します。

- (1) 夏期YE交換については、6月の初めにFAXで受け入れについて確認したところ希望がなかったこともあり、新執行部とも相談して見送らせていただきました。
- (2) 冬期のYE交換について。各地区の派遣希望者の名簿提出期限は8月22日です。応募者の年齢は16、17歳～21歳です。現在のところ派遣予定は、イタリア、クロアチア、スロベニア、マレーシア、ペルーです。受け入れはイタリア、クロアチア、スロベニアです。参加を是非、お願いします。
- (3) 姉妹提携クラブの現状把握とこれからの関係維持に関して。現在、ハワイアラモアナ、インドプーバイ、ニューヨークホストの3つの各クラブとの提携があるようです。今年の10月の地方祭にハワイのスギノ氏が来西するようで、懇親を深めたいと思っております。
- (4) 先程の東日本大震災が起こったのを機会に、震災地域との青少年交流などの活動ができないかを明比会長や、前年度の委員会のみなさんから話をいただきました。個人的にも、奉仕団体として何かしなければいけないかと考えております。委員会のメンバーで検討中です。

今年の委員会のメンバーは強力です。名簿をみて2～3分頭を抱えていましたが、覚悟を決めて、がんばろうとおもいます。若輩者の自分には皆様のご指導、ご協力が必要です。1年間しっかり勉強していこうと思っております。よろしくおねがいします。



大変暑い中、家族例会に、多数、ご参加いただきましてありがとうございました。祖谷に涼を求めて行ったはずが、下見に行った時には、わからなかった、平地となんら変わらない現地の暑さ、昼食のヘルシーなことに、感動すら覚、えました。

妖怪屋敷でこなきじじいの里ということに驚き、かずら橋では、視覚で感じる恐怖心の違い（見えるって怖いよね）に感心しました。参加メンバーの「こうしたところは、こんな企画がないと、たぶん、くることがない」と言う貴重なご意見をいただき、良かったのか良くなかったのか・・・？ともあれ、今年の夏の思い出話の種にはなったのではないのでしょうか。至らぬところは多々あったとは思いますが、とりあえず全員無事、（ たぶん ）帰れたことに事にほっとしました。



日本三大秘境祖谷
かずら橋

7551

平成23年8月7日



涼を求めてかずら橋へ



祖谷のかずら橋は手放しては渡れない、手に汗握る橋でした

夏の思い出作り、自然の偉大さ、
渓谷の美しさを改めて実感した
1日となりました



ゆったりと自然を眺め
溪流と遊ぶ

大歩危遊覧船で大自然を満喫



8月第2例会(西条石鎚LC&西条LC合同例会)

待ちに待った合同例会が、平成23年8月23日 西条国際ホテルにおいて、19時より行われました。普段より仲の良い「西条ライオンズクラブ」と「西条石鎚ライオンズクラブ」が、盛大にライオンズクラブ国際協会336-A地区 2R RCの田村征夫様をはじめ9名の来賓をお迎えしての合同例会となりました。私は、進行時間のことばかり気になっておりました。両クラブの会長が、冗談半分、本気半分で言っているやりとりを見ていて、仲が良いのか、悪いのかわからぬまま当日を迎えました。例会を無事終え、懇親会にて、ハラウ・フラ・オ・ラウレアの8名の美人？のダンサーに踊っていただきました。ラウレアという言葉は、ハワイ語で平和・幸福・友情という意味です。Aloha - アロハという言葉は、親切(Akahi)・協調・同意(Lokahi)心地よい('Olu'olu)謙虚(Ha'aha'a)忍耐(Ahonui)という5つの言葉の頭文字からできています。少しは、理解していただいたでしょうか？誰も聞いていなかったようなので……。

ステージ上のハワイアンスマイル満開でダンスする演者を前に、盛り上がったのは、事実でしょうか？懇親会のアトラクション中に、あんなにステージに全員が向いて見入っていた光景は見たことがないと、どなたかが驚いておりました。それほど魅惑される素晴らしいフラだったのでしょ。

そして、安藤第一副会長にご連絡せずまま、「閉会のご挨拶をお願いします。」・・・と、大失態でした。ご迷惑をおかけしました。2次会・3次会とそれぞれに行かれたことですが、最後まで、「KEIB48」とある役員の方が、意味不明のことを言いながら西条の町並みに消えて行ったのが、印象的でした。たまに合同例会をやると、お互いのクラブの雰囲気や例会スタイル等を体感でき、また新鮮な感じがして良いな～と思いながら帰路に着きました。

両クラブの親交も深まり、大変楽しいひとときでした。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



合同例会に地区役員・委員の皆様の訪問をいただきました



情感たっぷりのフラに想いを込めて



高校球児たちの熱い夏も終わりに近づいた8月20日(土)新居浜の「ユアーズ」にて青少年・LCIF・地域奉仕・ライオンズゲスト委員会と、環境保全・保健福祉委員会と、Y E ・ 国際関係委員会の3つの委員会が合同で「第1回リジョンレベル合同委員会」が開催されました。この会議は、336-A地区においては年4回リジョン毎に開催し、情報提供並びに各クラブ委員長に対して指導・教育を行うことを目的としているようです。

ライオンズクラブに入会して3年9ヶ月で、最近になってやっと、リジョン・ゾーン・キャビネットの意味を理解することができた自分なので、この会議の深い意義を読み取って理解することはできなかつたかもしれません。

13:00~15:00という2時間の長い会議の中で、最初に2011~2012年度に世界で400万本の木を植えるという国際会長の活動方針を聞いたときは感心しましたが、他のクラブから「木を植えさせてもらえる土地の確保が難しい。」「植えた後の木の管理が非常に大事です。」などの意見がぞくぞくと発言されました。我がクラブでも、過去に植樹を行った経験があり、せっかく植えた樹を育て、維持し、管理していくことの難しさはよくわかっていますので、この事業を実現するには、かなり長いスパンで考えないと単年度の植樹という結果になってしまうと思いました。他の委員会によっては事前にアンケートをとり、その結果により各クラブの委員会活動の確認や新しい事業の展開、過去の活動などを発表してもらうということもしていました。

また、LCIF(ライオンズクラブ国際財団)のより一層の推進や、Y E 事業の今年度の派遣、受け入れに関しての情報提供や確認などもありました。

西条LCのY E 事業に関しては、今のところ気持ちと行動がちぐはぐで空回りしてしまい、反省と悔しさばかりの2ヶ月間ではありますが、今回の会議に参加して、事業を進めていくには、情報がクラブへ届くのがその年度終わりの6月や、お盆近くの時期で、締め切りまでの期間も10日から2週間ぐらいと大変短い為、Y E 事業(派遣や受入)をしようと考えているのなら、早くからクラブ内での調整や委員会での打合せをスピーディーにやっていくことがとにかく大事だということと、全体の事業としては1年半くらいの期間を要するということを学ぶことができました。

お盆開けの土曜日で、仕事を調整して、雨がザーザー降る中での会議でありましたが、あと3回(!)この会議の意義を自分で見つけて勉強していこうと思います。

今後とも、宜しくご指導お願い致します。

第1回リジョンレベル委員会(P R ・ ライオンズ情報 ・ 大会参加 ・ I T) 出席報告

P R ・ 広報委員 今岡正士

8月27日(土)、今治地域地場産業振興センターにて開催されました。今期はこのような会が年に4回開催されるそうです。委員長だけでなく、委員会メンバーで協力していかなければなりません。凶らずしも、第1回目の参加者に選ばれたので、簡単に報告いたします。

P R ・ ライオンズ情報 ・ 大会参加 ・ I T 委員 伊藤地区委員の司会のもと、前地区I T 特別委員長の藤井辰也様を講師に迎え、I T 講習がひらかれました。今期は特にI T 分野に力が入っているようで、事務・運営の効率化、アクティビティーのためのツールとしてI T 化へ対応、クラブ内で進めていく役割を委員会が担当するようです。続いて、FaceBookの開設を推奨されました。聞いたことはあるが、実際に利用しているメンバーは我がクラブには一桁台かと思われませんが、このFaceBookをクラブ内メンバーで広げていき、さらにグループ毎にページをもってコミュニケーションを図ることが今後必要となってくるそうです。なんとか用語や主旨は理解したつもりですが、このレベルのI T 化を進めていくには、かなりの時間と労力、またチャレンジ精神をもって対応しなければなかなか難しいように思いました。我がクラブのI T 化は、会議案内でさえ、F A X が主体となっており、メールの利用は20%台と、先行き困難な状況です。今期だけにとらわれず、今後のライオンズ活動にとって必要であるのなら、例会等で時間をとり、メンバーにI T 活用のメリットを大いにアピールし興味を持ってもらえる活動をまずはしなければならぬと思います。I T は知らなくても良いものではなく、知り、利用することで世界が広がっていく「未知の可能性」をもっているものだということを勉強しました。

クラブ会報誌を12回発行することだけ考えれば良いと思っていましたが、今後のライオンズ活動に必要なI T 化に対応するために活動しなければならぬという重大な任務を抱え、会合を後にしました。以上、報告を終わります。



第21回

西条ライオンズカップ中学生ソフトテニス大会

今年度も大変な猛暑の中、第21回目となる大会が開催されました。大会参加者数は、市内中学校より「男子の部」71ペアの142名、「女子の部」64ペアの128名、総数270名となり、日頃の練習の成果を結果につなげようと、会場となった東予運動公園テニスコートには真っ黒に日焼けした中学生プレーヤーが粘り強くボールを追いかけ、熱い戦いが繰り広げられました。

大会成績《男子の部》

- 優勝 高須賀・白石(西条南中学校)
- 2位 四之宮・村上(河北中学校)
- 3位 秋山・白石(西条南中学校)
- 3位 山崎・矢野(西条南中学校)

大会成績《女子の部》

- 優勝 奥嶋・鎌田(東予西中学校)
- 2位 玉井・前崎(丹原東中学校)
- 3位 伊藤・渡邊(東予東中学校)
- 3位 松原・越智(西条北中学校)

開会式



明比会長の挨拶



表彰式



会議報告 8月21日、ホテルユニバースにて「第1回4Z地区ガバナー諮問委員会」が開催されました。各クラブの工夫した取り組み方、抱える問題など終始和やかな雰囲気の中で話し合われました。

編集後記

9月に入って、暑さも少し和らいできましたが、一方で台風のシーズンとなりました。東日本大震災等、このところ異常気象や大災害が頻繁に起こっています。防災の準備を万全にして頂き、くれぐれも事故のないようにしていただきたいと思います。私も早いもので、クラブに入会させていただいて1年2ヶ月が過ぎました。クラブ活動、スポーツ交流を通してメンバーの皆さんと出会えたことに感謝しております。また、これからスポーツ、旅行、祭り、味覚と楽しい季節となりますが、食べ過ぎ、飲みすぎ等、体調管理に十分注意され、素晴らしい秋を満喫していただきたいと思います。

PR・広報委員会 今岡正士

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z
西条ライオンズクラブ
事務局 〒793-0027
西条市朔日市 779-8
西条商工会館3F
TEL (0897) 56-3980
FAX (0897) 56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 明比紳一郎
幹事 植木光夫
PR・広報委員長 土居恵三
編集委員 今岡正士 ・ 明比昭治
仁後真貴雄 ・ 盛實正人
瀬川大秀 ・ 伊藤隆治
例会日 第2・第4火曜日
例会場 西条国際ホテル
印刷 西条ライオンズクラブ事務局